テブコナゾール水和剤

オンリーワンフロアブル

取扱メーカー: バイエル, 北興

原体メーカー: バイエル

成分: テブコナゾール [エルゴステロール生合成阻害剤 PRTR・1種] …20.0%

性状:類白色水和性粘稠懸濁液体

毒性:普通物 消防法:——

- ●予防効果の持続,優れた治療効果により,残効期間が長く、散布適期がながい。
- ●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一 覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

●貯蔵中に分離することがあるので、使用に際しては容器をよく振る。

【薬効・薬害等の注意】 …………

- ●茶の新梢枯死症に対して、その他の病害との同時防除に使用できるが、多発が予想される場合には効果は劣る場合があるので注意する。
- ●りんごのモニリア病に対して使用する場合, 葉腐れの初期病斑発現直後に散布し, 実腐れ発生の 予防を目的として使用する。

- ●適用外作物(はくさい、だいこん)への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- ●いちじくに使用する場合、生育抑制などの薬害のおそれがあるので、ポット栽培などの根域が抑制される栽培条件や、移植1年目の幼木での使用はさける。
- ●キャベツに使用する場合、重複散布をさける。

【安全対策上の注意】 ……………

- ●眼に対して刺激性があるので眼に入った場合に は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- ●散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン、長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換する。





作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	使用方法	本剤及びテブコナゾール を含む農薬の総使用回数
りんご	モニリア病 斑点落葉病 黒点病 うどんこ病 褐斑病 灰色かび病 赤星病	2000倍		7日前まで		
	黒星病	2000~ 4000倍				
おうとう	灰星病 炭疽病 黒斑病 褐色せん孔病		200~700ℓ			
ももネクタリン	灰星病 ホモプシス腐敗病 黒星病 うどんこ病 炭疽病	2000倍		前日まで		3回以内
かき	炭疽病 うどんこ病 落葉病	2000~ 3000倍				
か き(葉)	灰色かび病 炭疽病 うどんこ病 落葉病	3000倍		21日前まで		
たまねぎ	灰色腐敗病 灰色かび病	1000倍	150∼300ℓ	前日まで	散布	
しそ	さび病	4000倍		21日前まで	1	
茶	炭疽病 もち病 褐色円星病	2000~ 3000倍	200∼400ℓ	摘採 7日前まで		2回以内
	新梢枯死症 網もち病	2000倍 2000~ 4000倍				
なし	輪紋病 黒斑病 うどんこ病					
	赤星病 黒星病					
小粒核果類 (うめを除く)	黒星病 灰星病					
う め	黒星病 すす斑病 灰星病		200∼700ℓ	前日まで		3回以内
ぶ ど う	晩腐 病病 悪さび 毎かび の の と する が る が る た れ 病 う ず れ た れ 病 病 う ち れ ら れ ら れ ら れ ら れ ら れ ら れ ら れ ら れ ら れ	2000 倍				

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	使用方法	本剤及びテブコナゾール を含む農薬の総使用回数
いちじく	株枯病	2000倍	5~10ℓ/樹	生育期 但し, 収穫前日まで	灌注	-
ね ぎ お け ぎ あさつき	さび病 黒斑病		150∼300ℓ	14日前まで		
にんにく	さび病 葉枯病 白斑葉枯病 黄斑病	1000倍		7日前まで		3回以内
キャベツ	菌核病	1000~ 2000倍	100 ~ 300 ℓ	前日まで	散布 - - -	
しょうが	白星病	2000倍		3日前まで		
に ら	さび病	1000∼		14日前まで		
にら(花茎)		2000倍		前日まで		
未成熟そらまめ		4000倍				2回以内
やまのいも やまのいも(むかご)	炭疽病 葉渋病	1000倍		7日前まで		3回以内
ゆり	乾腐病	50倍	_	植付前又は 貯蔵前	1 分間 球根浸漬	. 1回
チューリップ	球根腐敗病			植付前	15分間 球根浸漬	1 12
りんどう	葉枯病 花腐菌核病	2000倍	200∼300ℓ	発病初期	散布	5回以内
ホップ	うどんこ病	1000倍	200∼700ℓ	14日前まで		3回以内